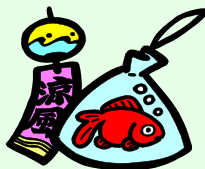


Topics

未来の相談援助専門職を目指し、実習中！

この夏も、主に3年生の先輩の中には、相談援助実習に取り組んでいる人がたくさんいます。

生活の困り事や課題を抱えた人たちからの相談に応じたり、その人たちを援助していく専門職に、「社会福祉士」というものがあります。総合福祉学部には、社会福祉士の国家試験を受験できる資格が得られる課程がありますが、大学での講義だけではなく、3年次以上で180時間(約24日間)の福祉現場での実習を、多くの人が夏休みの期間に行っています。



初めて福祉施設で長期間の現場体験をするので、実習が始まる前には、「うまくできるだろうか?」と少し不安を抱くこともあるようですが、実習を終えて大学に帰ってきた先輩らは、「講義で学んだことが、より深く理解できた」、「今後も、福祉の現状に関心を持ち続けたい」と目を輝かせて語ってくれます。また、実習に行ったあとの授業でも、それぞれの実習での事例や経験をもとにディスカッションしたり、冬には実習報告会を開いて、後輩の皆さんにも聴いてもらっています。

写真は、実習学習のための手引き(水色)と実習報告書です。



報告書は、がんばって
実習に取り組んだ
成果なんですね！



★次回のオープンキャンパスは、9月12日(土)13時から★
模擬授業の内容などの最新情報を <http://www.urawa.ac.jp/> でチェックしてね！